

南東北 摺上川 烏川下降 滑谷沢左俣遊行

—大濱

【日時】 2013年6月15日（土）～16日（日）

【メンバー】 L鈴木、SL福永、佐藤、松本、大濱

台風は逸れたものの、肝心(?)の土曜の夜に本降りの天気予報。他パーティー同様に中止案も頭をかすめたが、当初の計画(烏川～枯松沢)を縮小しての決行となった。雨の中で焚火?初心者の私は不思議に思ったけれど、実際に行ってみて納得。タープの下でしっかりと降る雨を眺めながら焚火を囲むのも悪くない、そう思える素敵な沢でした。



6月15日（土）雨のち曇りのち雨

前泊地にて目覚めると、外は本降り。が、この後雨脚が弱まり、一時的に天気は回復するとの予報。せっかく来たことだし、再び雨が強まる前に、烏川をちょこっと下降して焚火を楽しもう!で、明日はそのまま引き返そう!縮小案はどんどん縮小し続ける。半ば慰安旅行のような気分で出発した。

9:50 東栗子トンネル横駐車スペース発

工事現場の脇を抜けて、廃道「万世大路(旧国道13号線)」を進むと、40分程で二ツ小屋トンネル(途中一部崩壊)に出る。出口の光を目指して真っ暗なトンネルを歩く。トンネルを抜けて、欄干の崩れた烏川橋の脇から烏川に降りる。

11:30 入渓。予報どおり雨は止んでいる。宴会会場を探しながらぶらぶらと烏川を下降した。雨上がりの沢は本当に気持ちがいい。

13:00 幕場。沢が右に折れ、左から枝沢が入るところで素敵な場所が見つかったので、早々に幕。雨が降る前に快適な宴会会場が設営された。竿を持つ3人は上流下流に分かれ、持たない松本さんと私は、山菜を探しに行く。松本さんはアブラコゴミとウルイを持って帰ってきた。私はイワナに合いそうな綺





麗な葉っぱ。福永さんは早々に1匹getしたけど、小さかったのでリリース。3人でビールを前にまだかなまだかなと待っていると、サトリカさんが2匹もお土産に戻ってきた！親分はなかなか帰ってこない。これはゼロだね、と予想していたらやっぱりゼロだった。夕方から再び雨が降り出したが、タープの下から見る雨はむしろ趣があっていい。夕飯に出したタコライスはなかなかヒットだった。

6月16日（日）曇り

5：00 起床、7：20 出発。昨日来た道に戻るつもりでいたが、空は明るいので、滑谷沢左俣を遡行して周回することにした。だいぶ手前で幕を張っていたため、それなりにロングコースに感じる。私は淵を見ては水に浸かり、無駄に体力を消耗しながら進む。時折ナメ床をイワナが飛ぶように横切っていた。滑谷沢に入ってからすぐに5m滝が連続して現れるが、今回はほとんどの滝は登攀せず巻いていった。左俣からは巻き道を歩く。沢に降りてからは静かな流れ。ふと目を上げるとブナが茂っていて癒された。裏見の滝を見学してから、右岸の踏みあとを使ってショートカットし、万世大路の林道に戻った。



14：40 駐車スペース着



再び二ツ小屋トンネルを抜けると、時間の流れが元に戻り、日常が帰ってきた気がした。

【行程】6/15 東栗子トンネル(9:50)～鳥川橋(11:30)～幕営地(13:00)

6/16 幕営地(7:20)～滑谷沢出合(8:30)～二股(10:10)～林道(12:50)～東栗子トンネル(14:40)

【地形図】 栗子山

【グレード】 1 級